



寄居ロータリークラブ YORII ROTARY CLUB 会報



R.I.会長
ステファニーA.アーチック
第2570地区ガバナー
五十幡 和彦
第4グループガバナー補佐
柴崎 猛



令和7年 5月21日(水)
会場 Spark (寄居町商工会)

第2765回例会

司会 高倉 隆綱 (SAA)
点鐘 松本 幸男会長 (12:30)
ソング 君が代 奉仕の理想

お客様

寄居町長 峯岸 克明 様

1. 会長の時間

松本 幸男さん

皆様、こんばんは。昨日、今日と本当に暑いですね。いい季節になりましたが、天気予報によると週末ぐらいから、



また気温が下がって寒くなるそうです。
20度を割るですので、皆さん体調に気を付けてください。それでは本日も元気に参りましょう。よろしくお願ひします。

本日は公私ともにお忙しい中、寄居町長 峯岸克明様にお越しいただきました。ようこそ、寄居ロータリークラブへ。後ほどゆっくりとお話をいただきます。よろしくお願ひします。

また、先日、国際ロータリークラブの地区支援担当部よりクラブと地区のリーダーの皆様へということでご報告がありました。私は以前の例会で、ロータリーは3年に一度、ロータリーの規定審議会というのがあるというお話をしたと思います。本年度2025年がその3年に一度の年になります。組織規定文書への変更案について審議し、その投票がありました。規定審議会は4月13日から17日まで、シカゴで開催され、世界中の地区から代表議員が約480名出席し、ロータリーを前進させるための様々な提案について承認されました。そこで本日は、クラブと地区に関する事のみですが、重要な変更とお知らの内容について、抜粋して共有したいと思います。よろしくお願ひします。地区に関してもあるのですが、地区に関しては6月の第1例会で話せればと思います。

それではクラブについて。新クラブの結成に必要な会員数の引き下げがありました。今まででは新クラブの加盟に必要な会員数が、20名だったのが15名に引き下げられました。

そして会員身分の終結。クラブ全体の終結を避けるため、正当な理由によりクラブ会員の会員身分を終結することをR I が指示できることになりました。というのは、当該会員、例えば会員資格を満たさなくなり身分を終結されてしまう会員が、終決されるべきではないという理由を説明するために30日間与えられ、この終結にあたってはRI理事会による3分の2の投票が必要となります。なかなか複雑ですが、例えば4週連続でお休みすると、身分の終決を今までではクラブで行っていましたが、場合によっては、R I 理事会が介入できるようになったということです。

続きまして、会員について入会を誓約するために課すことができない特性のリストに、「性別」という言葉を追加します。R I 政策の理事会の方針と一致させたということです。これはD E I 、ダイバーシティ (D i v e r s i t y) 多様性のアイデンティティというところを重視したものではないかと思っています。

続いてクラブの加盟停止または終結ですが、RI 理事会がロータリー財団の資金管理方針に違反したクラブを加盟停止または終結する権限を与えました。

そしてクラブ財務、中間財務報告は年度末における諸業務の一助とするため、ロータリークラブの中間財務報告の時期を12月31日から1月31日に変更しました。これは上半期の終了は12月31日のため、会計報告が間に合わないからという理由でしょう。

そして、クラブに一番の直接的な影響をもたらすロータリークラブの人頭分担金。徹底した経費削減の活動と経費の増額がインフレ率よりも低く抑えられていることを鑑み、R I の人等分担金の2025-26年度に半年ごとに41米ドル、2026-27年に半年ごとに42米ドル75セント、2027-28年に44米ドル63セント、2028-29年度には46米ドル50セントと、上がっていくそうです。下がるのではなく、上がってきます。これがなぜかというと、審議会の代表委員に提出された5年間

の財務見通しによると、会費増額がない場合、RIは2029—30年度までに4200万米ドルの赤字を計上する見込みとなってしまう。そこで、ロータリーの方針ではRIの支援業務の継続的提供を維持することの大切さ「世界は今、ロータリーをこれまで以上に必要としています。ロータリーの未来を守ることは、皆さまの手にかかっています」という声もあり、上げていこうということになったようです。RIが組織の効率化を図る新たな方向を見出し、これまでと同様に今後もコスト削減を継続していると主張しました。年間約4%の増額率は、2024年度の世界的な物価上昇率を下回っているからということも理由とし、承認されました。

しかしやはり反対派もいるわけです。反対派は、増額が会員数の減少を招き、これがロータリーの生命線である会員基盤を損なうと指摘したそうです。複数の議員は、RIから代表議員に提供される情報が不十分であり、より透明性の高い情報の開示が求められると言ったそうです。日本代表は反対しています。第2650地区代表議員である刀根莊兵衛さん、所属は福島県の敦賀ロータリークラブです。過去10年間、会員数は減少傾向にあると述べ、人頭分担金の増額による会員減少は、小規模クラブに最も打撃を与えると指摘した。同氏はRIがより効率的な運営を求め、職員数を削減する必要があると訴えたそうです。しかし代表議員480人中、351人が賛成、135人が反対ということで可決されました。この議論は45分間されたそうで、約100項目あるなかで、この議題1つに45分費やされたそうです。これは2025年7月1日から施行されます。

どちらにせよ、クラブは決定事項に従い運営していくなければなりません。全ては地域を始め、日本、そして世界平和のために良いことをするのが本文でございます。そのためにも、われわれクラブは一致団結し、ひるむことなくこれからも楽しみながら活動して行きましょう！以上会長の時間を終わります。

2. 幹事報告

下条 誠さん

皆様、改めましてこんばんは。幹事報告を2つします。

一つ目、今週の土曜日、5月24日（土）に秩父でロータリーの森の奉仕活動がありますので、

 参加される方は9時半に現地集合でよろしくお願ひします。

二つ目、後ほど親睦委員長 森田さんから報告がありますが、5月28日の親睦旅行に関し、本日参加費の集金をしていますので、まだお支払いがない方は森田委員長までよろしくお願ひします。幹事報告は以上となります。ありがとうございます。

3. 委員会報告

（1）出席推進委員会

山口 正彦さん

皆さん、こんばんは。峯岸町長、本日はどうもありがとうございます。ぜひ、忌憚のないお話をたっぷりと聞かせてほしいと思います。よろしくお願ひします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
5月21日	37	8	29	0	78.37%
			5月14日の修正出席率		81.57%

なかなか80%が超えられない境となっています。ぜひ全ての例会で80%の出席率を超えるように皆さんの出席をお願いします。

（2）ニコニコボックス委員会

荻野 真仁さん

松本 幸男さん 寄居町長 峯岸克明様、ようこそ寄居RCへ。本日はよろしくお願ひいたします。
多めにいただきました

下条 誠さん 峯岸町長、本日の卓話よろしくお願ひします。

松本 則之さん 峯岸克明様、卓話が楽しみで昼寝ができませんでした。本日はよろしくお願ひします。

吉野 泰久さん 今年も三社祭りを楽しんで来ました。朝3時起きで行って「宮出し」から見て興奮しまくりでした。寄居の夏祭りが待ち遠しいです。

吉野 泰久さん 寄居町長、お待ちしております。お話し楽しみにしております。

佐橋 正行さん 寄居町長 峯岸様、寄居RCへようこそ。卓話よろしくお願ひします。

小宮 俊光さん 峯岸町長、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみにしていました。宜しくお願ひ致します。

山口 正彦さん 峯岸町長、ようこそ寄居RCへ。本日は本音で気兼ねなく話しをして下さい。

柴崎 猛さん 峯岸町長、本日は寄居RCへようこそ。卓話よろしくお願ひ申し上げます。

柴崎 正さん 峯岸町長様、ご多忙の中寄居RCへようこそ。卓話、宜しくお願ひします。

清水 浩一さん 町長 峯岸様、お忙しい中ようこそ寄居RCへ。気になる数字楽しみです。

三友 俊一さん 峯岸様、本日よろしくお願ひします。

津久井大雄さん 峯岸町長、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

橋本 則彦さん 峯岸町長、卓話楽しみです。

吉田 正博さん 暑い日が続いてくるとバスのエアコンが心配になる時期となりました。本日峯岸町長、楽しみにしておりました。よろしくお願ひ致します。

森田 淳一さん 寄居町長 峯岸克明様、ようこそRC

へ。本日の卓話惜しみにいておりました。本日もよろしくお願ひ致します。

吉田 昌弘さん 峯岸町長様、本日の卓話楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

権田 功さん 寄居町長峯岸様、本日はありがとうございます。よろしくお願ひします。

高倉 隆綱さん 本日はよろしくお願ひします！

豊田 康業さん 寄居町長 峯岸克明様、本日はよろしくお願ひします。

野村 文昭さん 峯岸町長さんの卓話、楽しみにしております。

野村 文昭さん 前回欠席の為。

福島 徹さん 峯岸町長の卓話、楽しみにしております。

石井 彩子さん 今日はよろしくお願ひします。
卓話とも楽しみです。

峯岸 克明様 本日はお招きいただきありがとうございます。宜しくお願ひ致します。

荻野 真仁さん 峯岸町長、こんばんは。いつも地域の発展にご尽力いただきありがとうございます。これからも益々のご活躍を祈念致します。

(3) 親睦・ロータリー家族委員会 森田 淳一さん
皆さん、こんばんは。親睦委員会からお知らせします。まず来週5月28日(水)の親睦旅行では屋形船を計画しています。会費は会員、ご家族同額のお一人15,000円です。先にお知らせもしていましたが、本日集金をしています。領収書の準備もありますのでよろしくお願ひします。

会長 松本幸男さん

皆様、大変お待たしました。ニコニコでも、「楽しみにしておりました。」「楽しみにしておりました。」と言葉をもらい、ハードルを思いつきり上げましたが、普段聞けないお話などしていただけたら幸いです。ロータリークラブは皆、口が堅いので安心してください。ぜひとも楽しいお話をいただければと思いますので、よろしくお願ひします。それでは峯岸町長、よろしくお願ひします。

卓話 寄居町長 峯岸 克明様

皆さん、こんばんは。先ほどご紹介いただいた寄居町長 峯岸です。先ほどニコニコが読まれるたび、非常にハードルが上がったなと思っています。ただ時間が決まっていますので、本当にお伝えしたいことを、時間の限り話そうと思います。

ここにいるのは地元の人生の大先輩方です。生意気な話、あるいは失礼な話等がありましたら、何とぞ

この場に免じてご容赦ください。

それでは早速始めますが、まずお話をしたいことについて用意してきた物がありますので、それを見ながら話をしたいと思います。前半は、聞いたことあるなという方もいるかもしれませんのが、後半は今日初めてする話です。


人生において、あるいは仕事において、いろいろ物事を成し遂げる際に、重要な要素というのがあります。いくつもの要素があるわけですが、その中の一つが能力です。もう一つは情熱、最後に考え方となります。皆さん、どれも諸々成し遂げるために、人生を成功させるために重要な点だと思いますが、中でも一番重要なものはどれだと思いますか。1回だけ手を挙げてください。なんと言っても、「能力だろう。能力がなければ話にならない。」という方。誰もいませんね。では、「情熱だ。熱意こそ大事だ。」という方は。半分ちょっとですね。「考え方だろう。」半分程度ですね。ありがとうございました。一番多かったのは「情熱」、次に「考え方」、「能力だ」という方はいませんでした。それでは答えです。例えば、Aさんという方がいまして、「能力」10点、「情熱」8点、「考え方」5点。全部10点満点です。これは足し算ではありません。実は掛け算になります。そうすると答えは、 $10 \times 8 \times 5 = 400$ 点になります。もう1人Bさんという方がいます。あまりいないと思いますが、全部10点満点です。掛け算ですから、当然全部かけば、1000点ということになります。これは一番良い点数となります。

では一番悪いのは何かというと、例えば全部0だったらもちろん0点ですけれど、「能力」が仮に10点、「考え方」も10点として、「情熱」が0点だったら? 1個でも0があると、掛け算ですから0になります。0点がやはり一番悪いと思いきや、実はそうではありません。

Dさんという方がいます。「能力」が非常に高く10点です。「情熱」も抜群で10点です。ところが、「考え方」が大切です。実は10点満点ですよと言いましたが、能力と情熱は、0点~10点です。ところが「考え方」は実はそうではありません。−10点~+10点になります。これが−10点だとすると、掛け算すると、 $10 \times 10 \times (-10)$ 、すると答えは−1000点になります。

特に能力が高くて、情熱が高い方も「考え方」が間違っているのです。自分だけでなく、世の中に、周りの人に大変な災いを及ぼすことになります。例えば「考え方」が間違っている−10点の人でも、「能力」「情熱」が低ければ、大した災いにはなりません。単なる変人か嫌われ者です。

ところが、「能力」も「情熱」も高くて、「考え方」

の悪い人というのが、非常に厄介で、世の中に大きな災いを及ぼします。実際に皆さんよく知っている歴史上の人物でいえば、ドイツ第3帝国を築いたアドルフ・ヒラーです。彼は、今世界の悪人として名前が歴史上出てきますが、能力は抜群に高かった。政治家としての能力は抜群です。彼の演説は今聞いても、あれだけドイツ国民を勉強させ、やる気にさせる「能力」というのは、政治家として抜群です。

「第一次世界大戦で荒廃した祖国ドイツを立て直そうという、その情熱は誰にも負けないもので、まさに10点だと思います。しかし「考え方」が悪かったです。彼の「考え方」は祖国の復興のためなら、ドイツの繁栄のためなら他のことは何でもいい。他の民族はどうなってもいいということ。ポーランドに侵攻し、ユダヤ人を大量に虐殺し、第2次世界大戦を引き起こして、大きな災いをヨーロッパに、世界に起こしました。「能力」「情熱」が高く、「考え方」が悪いという、本当に大きな例であると思います。何と言っても「考え方」を間違えてはいけないというのが、初めの結論です。

では「考え方」の良い、悪いとは何かということについて、本日はその話をしたいと思います。

まず、「人生の問題の99%は人間関係ではないか。」と思います。実は100%と書きたかったのですが、99%は人間関係によって自分の幸せが決まるということです。例えば奥様との関係、あるいは旦那さんとの関係、それから家族との関係、親子の関係、ご近所との関係、社長と従業員、従業員同士、同級生など、いろいろ人生で出会う人との人間関係がうまくいっているときは本当に幸せそのものです。皆さん、人間関係でやはり選ばれることも多いと思います。この「人生の問題の99%は人間関係」というのが今日のテーマです。

人間関係を良くしていこうと誰も思うと思います。今日はいくつか用意してきました。少し生意気な表現で申し訳ありません。「人間関係の極意」ですが、極意の1「何とかの機嫌を取る。」これ今日の一番大事なところだと思っています。何の機嫌を取るかの選択肢です。1番、妻あるいは夫。2番、家族。3番、社員。4番、取引先。5番、少し大きいですが、世間。6番、その他。と書きました。度々手を挙げてもらい恐縮ですが、お願ひします。

何といつても奥さん、旦那さんの機嫌を取るのが一番だという方。ありがとうございます。続きまして、「家族」はどうでしょうか?いないようです。では「社員」という方。ありがとうございます。次に「取引先」これはどうでしょうか?数名いますね。次にすごくあやふやです。「世間」。これもいない。「その他」はどうでしょう。1人いますね。それでは松本さん、「その他」とは何ですか。(松本さん)「私、自分自身

の機嫌を取ります。」ありがとうございます。実際仕込んだわけではないのですが、そうなのです。私は誰にも話していないはずです。本当にこれが一番大切だと思います。「自分の機嫌を取る」。自分の機嫌は取らないだろう。機嫌をとると言えば相手だろう。少なくとも家族であったり妻であったり夫であったり。しかし、それは大きな勘違いであり、大切にすることはいいのですが、何より機嫌を取らなきや駄目なのは「自分」です。

最近の若い方は、ちょっと頑張ると自分にご褒美をあげたり、自分へのご褒美として良いバック買いましたとか、いい食事しましたということがあります。我々のように少し年齢の行った人間ですと、最近の若い子が自分へのご褒美って何言ってんだ、という感じになります。しかしあれは実に理にかなっていまして、自分へのご褒美というのは、実は何より大切です。自分がいかに気分よくいるか。皆さん、毎日機嫌よくいられますか? 多分社長さんが多いので、悩み事などあると思います。

取引先との関係はどうだろう、今月の売り上げはどうだろう、また今日も従業員が辞めたとか、休んだとか、今朝奥さんとけんかして家を出てきたとか、日々あると思います。

理由はいろいろありますが、機嫌が悪くなっているのは、自分なのです。奥さんがなかなか協力してくれない、取引先に恵まれない、従業員がもう少し頑張ってくれればいいのに、なかなか思うようにいかない、と理由はあります。



これらの理由で、自分の機嫌が悪くなっているというのが問題です。みんな人間ですから、どんなときも機嫌良くとはいかないですけれど、あえて自分の機嫌を取ることによって、自分は常にハッピーになります。例えば今、町長をやっていますが、日々いろいろなお声をいただきます。お褒めの言葉をいただくこともあるれば、町はもう少しこれができないのか、何やっているのだ。だらしないぞ、もう少し頑張れ。あの課の人間の愛想が悪いぞ。この政策はいつにな

ったらできるのだ。などいろいろなお声をいただきます。その時々で、感情の起伏がないわけではありませんが、自分が暗い顔で、イライラしてカリカリしていれば、周りの職員、それから町民の皆さんはどう見られるかということです。

自分の機嫌が悪いのは自分の中のこと、あるいは妻との喧嘩であり、周りの人は全く関係ないことです。何だか町長がイライラしている。というのは、これは本当にいけない。常に明るくいるのは難しいことですが、それでも常に自分の機嫌を取り、自分が気分良くなることが大切です。悲しんでいる人の側で、ご機嫌で接するのではなく、悲しんでいる人がいれば寄り添って、同情して同じ気分になることが大事なのではないかというのがこれまでの教えかもしれません。しかし、悲しい人がいるところで大はしゃぎをする必要はないですが、悲しい人に付き合って暗くなるのではなく、自分はどんなときでも笑顔で機嫌良くいる、これが本当に極意だと思います。これが人間関係問題を解決する極意だと思います。

例え今、目の前にいる柴崎さんと私の仲が悪く、柴崎さんにいろいろ言わされたことで自分が落ち込んだり、カリカリしていることは、山口さんや津久井さんには全く関係ないことです。私がイライラしているために、山口さんに対してもぶつきらぼうな対応になれば、山口さんにとっても感じが良くありません。「自分が気分よくいる」ということが何より大切なことであると思います。

2点目。人生には困ったこと、不都合なことは起こらないということです。そんなわけないだろう。毎日不都合なことよく起こるよ。大小はあるが、困ることも多いのではないでしょうか。

しかし、これはとり方であり、確かに会社の業績が落ちました。従業員が急に辞めてしまいました。取引先が倒れちゃって負債抱えました。本当に困ったことですね。不測の事態が起こっているということかもしれません。人生の問題を乗り越えたときに大きな成長に繋がります。困ったことではなく、自分が成長するいいステップが来た。この課題をクリアすることによって、まさに自分の成長に繋がるのだというふうに考えことが出来ます。大変なことであればあるほど、乗り越えたときの自分の成長というのは大きなものになります。単なる気持ちの持ち方というよりは、困ったことは本当に起こらないのです。1年前に苦労したことが皆さんあると思いますが、いろいろそれを乗り越えて今日があります。困ったということではなく、自分の成長のチャンスが巡ってきた。今悩むこともあるかもしれないけれど、自分の成長にとって必要な場面が来たと考えるのが、正しい理解ではないかと思います。

次です。教訓のようなことばかり話で申し訳あり

ません。

最強ではなく無敵という言葉です。やはり強くありたいと思うし、誰よりも強く、そして負けないようにとみんな思いがちです。自分を鍛えて、とにかく強く、どんな相手にも負けないと想いがちです。最強より良いのは、無敵とだと思います。何が違うのということですが、読んで字のごとく、最強というのは最も強いということあります。無敵は、敵がないと書きます。そんな人はいないかもしませんが、実は敵がないというのは実は最もすごいことです。

皆さんの中にもご存知の方がいると思いますが、合気道の達人で、塩田剛三という方がいらっしゃいました。もう亡くなっているのですが、150センチ～156センチ、40数キロで武道家としては、非常に小柄で小さい方です。ただ、合気道の達人であり、並みいる大男をみんなねじ伏せます。有名な逸話がありまして、アメリカ大統領、ジョン・F・ケネディの弟、ロバート・ケネディ、司法長官で、兄と同じく大統領選の途中で暗殺されました。ロバート・ケネディが日本を訪れたとき興味を抱いて、その塩田耕三の道場へ行きました。そして見ていたら、並み居る大男がみんな、塩田剛三に組み伏せられてしまう。そんな訳はない、おかしいと思い、自分が連れてきた190センチを超える大きなボディーガードを差し向け、この男と一試合やってくれという話になりました。

そして一試合やったのですけれど、見事そのアメリカの男も、組み伏せられてしまいました。そういう塩田剛三です。私は合気道をしないので、合気道の凄さというのはわからないですが、ある日、弟子が塩田構造に「先生、合気道において最強の技は何でしょうか」という質問をしたそうです。塩田剛三答えて曰く、「最強の技というのは、自分を殺しに来た相手と友達になる。どんな相手が来ても組み伏せることではなくて、自分を殺しに来た相手でも友達になる。これが最強であり無敵なのだ。無敵という境地は、そういうことである」という言葉が残っています。目指すのは、簡単ではありませんが、敵がない状態、これを作るのがやはり最も肝心かなと思います。

最後ですが、その上で日常をどうするか。やはり心がけたいのはこの2点です。「笑顔」と「言葉」です。何だ、そんなものかと思うかもしれません。「常に笑顔でいること」これが非常に大切です。昭和の考え方でいえば、「いい大人が、また男が、ニコニコしているなんて気持ち悪いじゃないか。」と思うかもしれません。笑顔は人を惹きつけます。皆さん、一日に何回鏡を見るでしょうか。自分の顔をじっと見たことがあるでしょうか。ついつい怖い顔になったり、引きつった顔になっているかもしれません。しかし、作って笑顔を作るというのが大事です。

毎日会社で苦労しているのに、経営者として笑つ

てなんかいられない。このような気持ちかもしれません。それでも無理にいい笑顔を作ることです。自分の顔を鏡に写して、いい笑顔を作ることです。

日本には「笑う門には福来る」という言葉があります。これは単なることわざではなく、実際に科学的にも証明されています。実際、笑顔でいる人のところにいいことが起こっています。いいことがあったから笑うのではなく、笑顔でいるからいいことが起こる、というのが実際に脳科学の分野でも証明されています。

次は、言葉です。我々の体は日々食べたものでできています。どのようなものを日々食べているかで、その体质も決まります。我々の心は何でできているかというと、日々我々が話している言葉でできています。どんな言葉を話しているかによって、我々の心が決まります。

愚痴や不平不満や悪口、陰口、これは自分に向けてではなく、相手に向いてしまいます。このことによって人は自然に心が荒みます。自分の言葉というのは、100%自分が聞いています。耳で聞くだけではなく、骨伝導でも聞いています。心の中で言ったことでも、自分で言ったことは全部自分が聞いています。1日に何千、何万語と話す言葉を全部自分が受け止めているということです。1日2日では変わりませんが、これが半年、1年、3年経つと思った以上に自分の心持ちが変わってきます。

日本には言霊という発想があります。言葉には魂がこもっているということです。いかに、どういった言葉を使っていくか、というのがとても重要です。

年齢、性別、住んでいる地域関係なく、やはり笑顔で前向きな言葉を使っている人というのは、間違いないく不幸になることはありません。時間がたてばたつほどその差は大きくなるということです。

極意と書きましたが、少し目立つようにこのようなタイトルをつけました。人生の問題の99%である人間関係をうまく巡らしていくために何が重要なのかです。自分の機嫌をまず取るということで。人生において、人生に困ったことや不都合なことは起らないということです。最強ではなく無敵の状態を目指しませんかということです。その手法として、常に笑顔であり、明るく、前向きな言葉を使うということが大事だという話をしました。

そして最後にもう一つだけ話をします。これは、まち作り、国作りとも関係することです。今度は縦軸と横軸を書きました。横軸が政策です。まち作りや国作り。どんな政策で地域、あるいは国を作っていくかというものです。こちら(右側)が良くて、こちら(左側)が悪くなります。

縦軸は、それぞれの心や考え方で、縦軸の上側にあれば、人々の心が、国民の心が、町民の心が非常に温

かいものであり、荒んでいれば、下側ということになります。やはり町作りでも、国作りでも、この縦軸が非常に重要と考えています。

横軸の方を見ると、わかりやすい例として、ロシアとウクライナとの戦争があります。中東ガザも戦争が起こっています。イスラエルとパレスチナでも戦争をしています。政策面では、一党独裁の国、独裁者が支配をする国も未だにこの21世紀の世の中にもあります。残念ながら、政策としてやはり間違っていると言わざるを得ません。政策が悪い国では、本当に国民、住民が不幸に陥ります。明日の命もわからないような国での生活は、日本では考えられません幸にことに、日本では80年以上戦争がありません。

この政策の良し悪し、政治の良し悪しが、暮らしに大きく影響します。

ただ日本の場合、いろいろ福祉の政策も整っています。今物価高でいろいろ苦しくなっていますが、セーフティーネットはいろいろ張り巡らされていて、格差が増えて大きくなっているという話もあります。世界の中で比べれば、私は、日本は良い政治の方だろうと思います。



今日政策の話はしませんでしたけれど、現状に満足しなさいとか、あるいはいい国なんだから、いい街なんだから文句を言わないでね、というつもりはありません。そして図にある番号は、どのゾーンにあつたら一番いいかは言うまでもなく、心の状態が満たされ、政策も良い政治のしかれている国というのが当然一番良くなります。

反対に、政治の乱れ、荒みというのが一番悪くなります。政策はいいけれど、人間関係が、あるいは住んでいる人がギクシャクするような地域や国、町というのは、あまりよくないかなと思います。

これはよく柴崎さんが以前から言っているのですが、この横軸と縦軸を考慮することが大事だという話をしました。私も、地域においても、町においても、国においてもそうだと思います。今日はこの横軸の方、政策の話はできませんでしたが、なかなか

普段できない「心の話」、「考え方」という話をしました。あくまで、私の考えですので、違うだろう、それはちょっと腑に落ちないということもあったかもしれません。全くトンチンカンというふうには思っていません。ロータリーの会員の皆さん、何らかの参考になれば幸いです。時間が少し過ぎたかもしれません。長くなり申し訳ありません。

今日はお招きをいただきありがとうございます。皆様の貴重な時間をいただき、お話ができたことを本当に光栄に思っています。また改めて機会があればと思います。実は1回目は、同級生の津久井さんが会長のときに、話した経験があります。そのときはこの話ではなかったのですが、今日はちょうど2年ぶりぐらいでどうか、お話をさせていただく機会をいただきました。皆様に聞いていただけたことを改めて感謝を申し上げまして、今日の話を終わりとします。本日はどうもありがとうございました。

会長 松本 幸男さん

峯岸町長、大変ためになるお話ありがとうございます。本当に勉強になりました。最初の極意1ですが、私もまだ50代で、少し古い人間であり、自分にご褒美はしてこなかったタイプでした。自分の機嫌を取って、何かいいことがあれば自分で押さえることなく、何か自分にご褒美をあげて自分の機嫌を取り、これから周りの人にも良い影響を与えられればいいと思いました。この自分の機嫌を取るというのは、私のいとこの松本則之さんは最高に上手です。いつも近くで見ているのですが、素晴らしいです。今日は、これは則之さんのことと言っているのかなと思いました。

極意4としては、今話しながら笑顔でニコニコしているところです。言葉も言霊と言いますので、変なことを言わないように気をつけたいと思います。それでは5分あります。サプライズで、峯岸町長に、質問したい方がいましたら挙手をお願いします。少しですが質問の時間を取りたいと思います。質問したい方！はおいでになりますか。権田さん、よろしくお願いします。

権田 功さん：少し気になることがあります。寄居町は「結婚お祝い金」を出しています。しかし、それには2人の合わせた収入上限があります。それについて、私が非常に残念に思ったのが、なぜお祝い金なのに所得制限をかけるのか。皆さんには2人の収入合計いくらだと思いますか。寄居町が制限をかけているのは、何と500万です。2人合わせて500万ということは、1人が300万の収入のない方、要は2人一緒だとすれば、250万以下の方にしかお祝いを出さないのです。

私はせっかく結婚というお祝いだったら、せいぜい上限を1000万。でも私はそんなの無視して、はっきり言えば、1億円ある人はいないと思いますが、2人で収入額が2000万の人に30万とか50万のお祝い金は喜ばないかもしれません。でもお祝いをされれば、やはり嬉しいと思います。お祝いに対して、特に結婚で寄居に住んでくれる2人にはお祝い金に収入の上限をつけないでほしいと感じています。

さらに、低所得者層を支援するのはいいと思うのです。しかし、新しくよそから来る人からしてみると、貧しい人しか寄居に住みたいと思わなくなってしまうのではないかですか。できれば収入の高い人にも住んで欲しいわけです。祝いごとに対して上限はなしにした方がいいのではないかと思いますが、いかがでしょうか。

峯岸町長：ありがとうございます。確かにお祝い金に細かい要件があり、所得制限があります。これは権田さんの言った通りです。やはりお祝い事ですから所得のあるなじとかではなく、その辺は見直しを図りたいと思います。一昨年のものですが、寄居町で結婚したカップルが1年間で77組です。逆に言えば77組しかいないということです。

令和になってから、寄居町で生まれる子供は1年平均で約150人です。去年は149人でした。本当に少なくなっています。このような時代ですから、町で結婚をし、婚姻届を出した人については本当に最大限の用意をすることが大切です。先々月から始めたのですが、お祝いの一環としてメッセージボードを作りました。婚姻届を出しに来たその場で、記念の写真を職員が撮ってあげる事も始めました。結婚祝い金の方も考えたいと思います。

また、低所得の方に支援するのには得る政策だとして、国も私も、所得の低い方に取り組んで欲しいと思います。私も目指しているのはその通りです。確かに低所得の方に支援をしようというの非常に大事ですが、働いて自らの所得を上げるというのが何より大事だと思います。支援をしても、こんな額じゃ1ヶ月もたないとか、そういう反応になります。

今日、三友先生、高倉先生もいます。仏教の専門の方がいるのに生意気ですが、托鉢という修行があるそうです。托鉢は寄付集めではなく、寄付だけ集めるならば、所得の高い人を回ればいいのでしょうかけど、托鉢というのは聞いたところによると、貧しい人を含め多くの家に積極的に行くことだそうです。貧しい人というのは、もらうことが当たり前になってしまい傾向にあります。貧しいながらも、自らも出すこと、世の中の役に立って喜ばれるような経験をすることによって、そこから抜けだすことです。貧しい今まで終わらないということだそうです。弱者対策は

引き続き継続するにしても、弱者をつくらないような政策にシフトしていくというのが町の方針です。結婚のことについては早速考えます。ありがとうございました。

会長 松本 幸男さん

ありがとうございました。サプライズ質問コーナーということで、いくつか質問をしようと思っていましたが、時間の都合上一つとなりました。峯岸町長、本日はお忙しい中、ありがとうございました。

寄居ロータリークラブは、町の力にもなれるように一生懸命頑張ります。これからもどうぞよろしくお願ひします。

点鐘 会長 松本 幸男さん

5. 24 ロータリーの森清掃がありました。

(秩父市羊山公園内 ロータリーの森)



国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2025. 5. 21 会長 松本 幸男 会報・雑誌委員長 加藤 祐司
N o. 23 幹事 下条 誠 副委員長 柴崎 猛

- 例会日時 毎週（水）12:30～13:30
- 例会場 Spark(寄居町商工会)
- 住所 寄居町寄居1228
- TEL 048 (581) 2468
- FAX 048 (581) 3530